



2021~22年度 D-2700 No. 4 2021年7月30日

小倉ロータリークラブ 週報

R I テーマ：“奉仕しよう”

“みんなの人生を豊かにするために”

R I 会長：シェカール・メータ 氏

(所属：インド、カルカッタ-マハナガル RC)

地区テーマ：“取り組もう 基盤強化と超我の奉仕”

地区ガバナー：貫 正義氏(所属：福岡南 RC)

クラブテーマ：“原点回帰！ 魅力ある楽しいクラブへ”

～会員増強とインパクトのある奉仕～

会長 棚 巍 ／ 幹事 佐竹 信也



表紙写真(テーマ/新国立競技場[東京オリンピックメインスタジアム])

2019年11月に完成した新国立競技場です。12月8日、一般公開初日に現場で撮影しました。

【写真撮影：天ヶ瀬 洋正 会員／2019年12月8日／東京にて】

例会場 リーガロイヤルホテル小倉 TEL 093 (531) 1121

«報告に関して、敬称略»

例会日 毎週金曜日 12:30 ~ 13:30

事務局 e-MAIL : kokura@2700rid.com

事務局 北九州市小倉北区浅野2-14-2 リーガロイヤルホテル小倉2F TEL (531) 1727 FAX (522) 4333

クラブ会報委員会 委員長：城 健一郎 副委員長：竹中 休義

委 員：久保田 彰、平野由太郎、藤澤 修司、安田堅太郎

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



ようこそ！！ 貫ガバナー



RI 第 2700 地区ガバナー

所属クラブ：福岡南 RC

勤務先：(学)福岡大学 理事長

2009年9月

～現在 福岡南 RC

2019-20年度 福岡南 RC 会長

【経歴】

1968年3月 九州大学経済学部卒業

1968年4月 九州電力(株)入社

2011年5月 福岡経済同友会 代表幹事(現)

2012年4月 九州電力(株) 代表取締役会長

2015年6月 九州ニュービジネス協議会会长(現)

2018年7月 九州電力(株) 相談役

本日の例会 第3479回

・ロータリーソング “四つのテスト”

・卓話

(有)アーキネット 代表取締役 小林 和由 氏

第3478回 例会 記録

7月16日(金) 普通例会

・国歌斉唱

・ロータリーソング “2700 のマーチ”

・ガバナー公式訪問



▲バナーの交換

会長の時間

杣 巍 会長

貴ガバナー初め地区役員の皆様、ご苦労様です。ようこそ北九州へ！ この歳になりやっと会長職に就く事になりました。嫌いな事に挑戦する事は、人生最後の勉強になると思い受けさせて頂きました。実は、貴ガバナーとは十数年前からお付き合いをさせて頂いていますが、まさかこの様な形でお会いするとは思いも寄りませんでした。貴ガバナーの人となりをご紹介いたしますと、元九州電力代表取締役会長を勤められた、我が国の実業家のお一人です。その他の要職も多数歴任されています。ご出身は八幡で、お人柄は温厚な方で、ゴルフはシングル、小唄、清元は、玄人裸足、お酒もそこそこ嗜む方です。色々な要職をお勤めになり、何かとお忙しい中でよくそれだけの時間が取れるものだと感心しています。やはり時間管理がお上手なのと集中力の違いだと思います。私もゴルフは、好きで四十年以上やっていますが、お遊びの域を脱する事は出来ませんし、小唄の方も同じ会派ですがやはりこちらも付いて行けていません。貴ガバナーに勝っているのはせいぜい年齢だけです。尚、余談ですが、ガバナーは九州ニュービジネス協議会会长もお勤めになられ、北九州委員会がありまして、その委員長には、豊川前幹事の母君が務められています。以前、当クラブからは原田(光)会員が二度ガバナーに就任されており、何度かお付きとしてクラブ訪問をした事がありますが、壱岐など遠方の場所もあり、大変ハードなお役目です。どうぞご自愛の程宜しくお願い申し上げます。小倉RCの今年度の内容はご承知の事と存じますがガバナーの方針に沿うべく努力して参りますので、この一年どうぞご指導の程宜しくお願ひいたします。

話は変わりますが、いよいよ来週から伸びて下さいましたオリンピックの祭典が始まります。コロナ禍で何かと問題もあると思いますが、知恵を出し無事に終了する事を願って止みません。今後のいろんな大会の良い糧になればと思います。東京オリンピックがんばれ！

幹事報告

佐竹 幹事

- ①日本銀行の梅田会員が、東京へ転勤のため、7月12日付で退会されました。ニコニコ献金をお預かりしましたので、後ほど披露していただきます。
- ②本日は例会終了後に記念撮影がございます。撮影会場は5階です。名札やタスキはお取りになり、荷物はその場に置いて、貴重品のみお持ちになってください。
- ③先ほど会長からお話をありましたが、来週7月23日(金)はオリンピックの開会式当日ということで、特例措置により、スポーツの日(祝日)になっています。従いまして、来週の例会は休会とし、次回例会は7月30日ですので、よろしくお願ひいたします。

出席報告

袖須 委員長

2021年7月1日：65名でスタート

	会員数	出席者数	メーカップ	出席率
当日の出席	65名	41名	—	74.55%
先週の出席	66名	47名	15名	—

◆ゲスト 5名

- ・第2700地区ガバナー 貴 正義 氏(福岡南)
- ・第2グループガバナー補佐 白神 熱 氏(小倉東)
- ・第2700地区副幹事 八尋 太郎 氏(福岡南)
- ・第2700地区副幹事 林 伸哉 氏(福岡南)
- ・グエン ズイ ヴアン 氏(米山記念奨学生)

◆ビジター 0名

◆名誉会員 1名

- ・川原 尚行 氏

ニコニコ献金

藤澤 副SAA

28,000円：今年度累計金額 58,000円

白神 熱 様(小倉東)

本日は、大変お世話様になります。どうぞ宜しくお願ひ致します。

福岡南 RC

貴ガバナー公式訪問でお世話になります。宜しくお願ひ致します。

杣 巍 君、佐竹 信也 君

貴ガバナー並びに地区役員の皆様ようこそ！ 本日はよろしくお願ひします。

原田 光久 君

貴ガバナー、どうぞよろしくお願ひ致します。

梅田 秀彦 君

3年間大変お世話になりました。本年入り後は、リモート以外参加できずペコペコです。クラブの皆様の今後の活躍を祈念申し上げます。それでは皆様さようなら。最後に「丘みどり」！

寺澤 寛幸 君

お久しぶりでございます！

委員会報告

社会奉仕委員会

伊井 委員長

明日、7月17日(土)は早朝清掃を行います。朝の6時に小倉駅前南口、1階モノレール側にお集まりください。時間は30分程度です。また、各自で軍手をご持参ください。なお、車でお越しの方は、ステーションホテルの地下駐車場が解放されていますので、そちらにお停め下さい。今年度最初の早朝清掃ですので、多数のご参加をお待ちしています。

記念卓話

国際ロータリー第 2700 地区ガバナー 貫 正義 氏



RI 会長テーマと活動目標、そして第 2700 地区テーマと活動目標につきましては、唯今 DVD で示したとおりですが、これを受けた小倉 RC のテーマは、「原点回帰！魅力ある楽しいクラブへ」～会員増強とインパクトある奉仕～ということで、RI や第 2700 地区と心を同じにしたテーマ

設定で大変心強く思っております。

また、活動目標について、会員増強目標を地区の目標 1.08 倍に対応して、2021 年 6 月末 65 名（内女性 1 名）を「地元会員純増 5 名以上」に設定していただきました。過去最高値は 1997 年前後の 105 名に対し、なかなか会員の減少傾向に歯止めがかかる中、積極的な決断をしていただき、誠にありがとうございます。また、退会防止に加え新入会員育成のため、小倉 RC 独自の小冊子「小倉ロータリークラブにようこと」の手渡しや、新会員向けの勉強会開催等、積極的な対策を講じられていることを高く評価させていただきたいと思います。

また、ロータリー奉仕デーについても、第 2 グループ合同イベント、「北九州クリーンアップアクション」朝 6 時から地域の玄関口である JR 主要駅で行う早朝清掃に多くの参加者を募り、イベント成功に寄与するということであり、白神ガバナー補佐のリーダーシップのもと、インパクトある奉仕デーの実施を期待したいと思います。

また、今年度の重要目標である国際大会や、会長主催会議への出席についても、それぞれ 1 名の計画を立てておられることに感謝申し上げたいと思います。また、IT 委員会を設置、理事会や例会のオンライン開催時のサポートと、ホームページの内容チェックに取り組まれていることは、今後のクラブ運営に大きな力となるものと考えます。ただし、My Rotary の登録会員 14 名は少し少なすぎるので、早く 100%まで UP していただきたいと思います。

以上の目標について一番難しいのは、会員増強です。会員 65 名のうち転勤を伴う会員が過半数であり、会員基盤強化を図るために、地元会員など長期在籍が可能な会員増が必要となります。また、出席免除会員が 17 名と多いのも会員維持のご努力の結果ではないかと思います。また、女性会員増も重要なポイントと考えます。

地域社会・経済が停滞し、企業数が増えない中、増員は極めて難しいと考えますが、ロータリーはこれまで会員とするための規制が厳しく、入会したくてもできないという面もあったように思います。職業分類について、ロータリー情報ハンドブックによれば、「ロータリーでは、職業分類は国によって異なるため、正式な分

類リストは作成していない。職業分類を調査する目的は不足している分野の新会員を探し、多様な専門知識やスキルを集めるためである。また一般原則として、クラブにおける会員身分は、個人的な会員であって、所属する法人企業としての身分ではない」としています。以上によれば、同じ会社の役員であっても、社内での職種が異なれば入会は差支えない、ということになります。

また、2019 年の規定審議会で職業分類の規制が廃止されたことも重要なポイントです。即ち、これまでの規制、会員 50 名のクラブは同一職業分類会員は 5 名まで、会員 51 名以上のクラブでは正会員の 10%まで、としている規定を削除する。つまり、同じ職種の会員が何人いても良いというロータリーの規定の変更も踏ました、会員増強計画を立てていただければと考えます。

小倉 RC は、大変しっかりした活動を積み重ねておられます。ただ現在、国際ロータリーの国際戦略が変化しております。ロータリー情報ハンドブックの解説によれば、「ロータリーの活動の中心が、ポリオ根絶の成功体験により変化したということです。即ち、ロータリーがもっと影響力を高め、変化に向けて走り出すという新しいビジョンが求められたということです。そしてロータリアンをはじめ、約 8 万人の人々のアンケート調査結果から導き出されたのが、先ほどの DVD にありました 2017 年のビジョン声明であり、2018 年の 4 つの優先事項ということあります。このビジョン声明により、ロータリアンは「世界を変える行動人」として走り出したわけであります。即ちロータリーは、親睦と奉仕に加え、「世界を変える行動人」であるべきことを宣言したわけであります。そしてこの変化が、ローターアクトの活用強化や未来形成委員会における国際ロータリーの大幅な組織変更につながってきたものと考えます。

国際組織の変更内容は、世界 540 地区、540 名のガバナービルを廃止し、28 の地域と 28 名のカウンシルとして、日本については現在の 34 地区を 1 地域に、国際ロータリーの役員であるガバナー 34 名が 1 名のカウンシルになるという変更です。組織変更の理由は 4 つの行動計画達成のために必要な機敏なガバナンス構造確立のため、即ち「世界を変える行動人」としての活動促進のため、指示命令系統を単純化するということのようです。

以上の変化に対し、日本のロータリーとしてどう対応していくかがこれからの大変な課題であるわけです。これに関しましては、日本のロータリー 100 周年実行委員会の下部組織であるビジョン策定委員会におきまして、2016 年から 5 カ年かけてビジョンレポートをとりまとめ、7 月 6 日付で全 34 地区へ送付されました。第 2700 地区においては、準備出来次第全 61 クラブへレポートを送付します。

このレポートは、2017 年と 2019 年の 2 回の日本全クラブを対象としたアンケート結果等に基づいてまとめられたもので、「100 周年を迎えた日本のロータリーが奉仕の第 2 世紀、即ち次の 100 年に進むべき方向性を

提言するもの」ということであり、8つの視点から22の提言を行っております。ビジョン策定委員会としては、この22の提言について各地区としての意見、賛同できる部分と出来ない部分、レポートにない部分



への新たな提案を、加えて各クラブからの意見についても要点をとりまとめ、本年12月20日までに報告するよう求めております。当第2700地区においても、このビジョンについてしっかりと内容を吟味の上対応して参りたいと考えておりますので、小倉RCからも忌憚のないご意見をお願いしたいと思います。

国際ロータリー活動は、現在、大きな転機がきており、日本のロータリーがこれをどう乗り切るかが我々の重要な課題となっています。今回の22の提案は必ずしもベストではありません。我々地区、クラブともしっかりと対応していかなければならぬと考えます。

話は変わりますが、ロータリアンの基本理念である奉仕活動について、現在私にとって課題となっていることがあります。それは、ロータリー活動の基盤となる職業奉仕についてであります。職業奉仕の原点は、4つのテストと言われています。後にRI会長になったハーバート・テーラー氏が、自分の会社の従業員に徹底して4つのテストを守らせた結果、会社が立てなおったということです。そしてこの4つのテストの版権を後にロータリーに譲渡したことのようです。職業奉仕の原点は、4つのテストであるということのようです。

しかしながら、近年企業経営におけるコンプライアンス、職業倫理は極めて厳しく、また一般的となっており、職業における4つのテストの厳守は、企業人としてはあたりまえのものとなっております。ロータリーにおいて、職業奉仕として何を追求し、世の中に何をアピールしていくべきか、インパクトある職業奉仕とは何かが分かりにくくなっています。職業奉仕がロータリー活動の基本であるだけに、我々自身としても明確にしていかなければならないテーマだと考えています。

また、元気で楽しいクラブを維持し、会員基盤の維持強化を図ること、まずはこれが出来なければ「世界を変える行動人」とはなれません。地域の経済社会は、コロナ禍でかなりダメージを受けており、また、今後、2050年カーボンニュートラルに向けて日本全体の経済社会が大きな負担をかぶらなければならぬことも予想され、中長期的には日本において会員基盤の維持さえも難しくなる可能性があります。

カーボンニュートラルという政策の重さについてはまだ日本国民は実感していないと思います。少し話をさせていただきますと、エネルギーをカーボンニュートラル化する方策については、現在日本では26%程度の電化率、即ち最終消費エネルギーのうち電気が占め

る割合を50%以上に高め、残りは水素エネルギーというのが基本的考え方となっています。

電気は再生エネルギーと当面は原子力が中心となり、石炭、LNG等CO₂を発生する電源の使用は縮小されます。一方、電化率が倍になり、火力電源が使えない場合は、たとえ経済成長がないとしても電力不足となるのは避けられません。また再生可能エネルギーの増によりFITの賦課金が上昇し、加えて特に夜間の電力不足による電気料金高騰を避けるのも難しく、またその対応策もまだ示されていないというのが現状です。

現在日本では太陽光等のFITの賦課金はkWhあたり3円ですが、ドイツではすでに15円/kWhと日本の5倍、従って家庭用電気料金はドイツでは日本の2倍になっていることを知る人は少ないようです。電力不足による電気料金高騰は、今年1月に発生し、今年の夏、冬も心配されています。電力需要が増加せず、火力発電が動いている現在においてもこの状況であり、電力の安定供給確保は増え難しい課題となってきます。

以上、色々と申し上げましたが、小倉RCの皆様方におかげましては、榎会長のもと、ここまで72年間を踏まえ、1歩ずつ着実に実績を積み重ねていっていただきたいと思います。

ガバナーと会長・幹事懇談会 報告

日 時：7月16日（金）11時15分～12時15分

場 所：リーガロイヤルホテル小倉 4F 桜の間

出席者：貫ガバナー、白神ガバナー補佐、

八尋地区副幹事、林地区副幹事、

榎会長、坪根副会長、佐竹幹事



まず、榎会長より、小倉RCの概要と年度方針の説明を行いました。概要では、地区内で3番目に設立され、今年で72年になること、転勤族が多く後任者には入会していただいているが、増員には苦慮していること、しかし、今年は5名以上の増員を目指して頑張っていきたい、と決意を述べました。

また、クラブの委員会活動に関しては、ロータリーの基本である「友愛と奉仕」の面から話し、「友愛」については、親睦活動委員会が中心となって行っており、他クラブにはないユニークな活動として、「洗心会」「男の料理教室」「洗身会」を紹介しました。「友愛と奉仕」の「奉仕」については、五大奉仕の各委員会の活動の中から、「優良従業員表彰」や「善行生徒表彰」のこと、

小倉工業高校 IAC と合同で小倉駅周辺の早朝清掃や清掃登山、ギラヴァンツ北九州応援例会を開催していること、米山記念奨学会特別寄付金を募るために例会受付デスクに専用の封筒を置いていること、などを説明しました。そして、今年度の方針については、「原点回帰」「魅力ある楽しいクラブ」の意味と思いを、貫ガバナーに伝えました。

続いて、ガバナーより、活動や方針に対する所感や質問がありました。所感では、地道にしっかりとやっていること、目標を掲げて取り組んでいることへの感謝の言葉とともに、My Rotaryへの登録率アップの要望が述べられました。

質問は、事前に提出した「クラブ活動現況報告書」の中から、例えば「米山記念奨学会」「ロータリー財団」に対する寄付の支出と収入の関係や、出席免除が多いが…というような、よくご覧になられていると感じるものが幾つもありました。

最後に、ガバナーより地区に対する注文は?と問われたのに対し、榎会長は会議や研修の時間が長く、事前の資料配布も不十分では、と答えました。それについてはガバナーも同じ思いを持っておられ、時間が大事なので短時間で吸収できる内容にすべきである、非効率な対応も多い、ただ、なかなか変えられないのは規制があるからで、それは第 2700 地区だけでなく、日本のロータリーのネックであり課題である、と話されました。

貫ガバナーと榎会長は、仕事や趣味を通じて旧知の間柄で、また、ガバナーのお人柄から、懇談は終始和やかな雰囲気で進み、今年度が充実したものになるように、と固く握手をして終わりました。

【報告者：佐竹】

小倉駅前早朝清掃 報告

日 時：7月 17 日（土） 6 時～

参加者：鈴木、川原、榎、佐竹、八尋、伊与田、二村、角南、小島、坪根、伊井、城、宮島、篠原、寺澤、柚須、渡辺、雲田
小倉工業高等学校 IAC 生徒



4月以来3カ月ぶりとなった小倉駅前早朝清掃は、25人（小倉東 RC 含まず）と多くの方に参加いただきました。今年度最初の清掃活動とあって、ご一緒に小倉東 RC の皆さん含め、気合が入っているように感じられました。終了後には、小倉駅長をお務めの雲田会員より、

小倉工業高校と小倉商業高校の IAC へ喜ばしい報告がありました。「長年にわたるこの清掃活動を通じて、JR 九州が推進する『地域に親しまれる駅づくり』に大いに協力していただいている」とし、両校の IAC に感謝状及び記念品を贈呈することになったというものです。贈呈時期は9月を予定。今年度は「奉仕」がクローズアップされています。早朝清掃もさらに活性化したいと考えていますが、幸先のよいスタートとなりました。

【報告者：伊井】

退会の報告

梅田 秀彦 会員
日本銀行 北九州支店長



ロータリー歴（3年0ヶ月）

2018年6月22日～
2021年7月12日

<ご本人の希望により、ニコニコ献金と同じメッセージを掲載しています>
3年間大変お世話になりました。
本年入り後は、リモート以外参加できずペコペコです。クラブの皆様の今後の活躍を祈念申し上げます。それでは皆様さようなら。最後に「丘みどり」！



米山記念奨学会「特別寄付金」

例会当日寄付者

・原田 光久 ・加藤 守夫

合計

2021～22 年度累計金額

13,000 円

129,000 円

次回例会予告

8月 6 日(金) 普通例会

・国歌斉唱

・ロータリーソング “2700 のマーチ”

・会員卓話

西部電気工業(株) 北九州支店長

藤澤 修司 氏

『いちご栽培の一年』